

# TRUSTWIPE

クライアントプログラム

取り扱い説明書

Ver.2.3

## 目次

重要 かならずお読みください .....	2
システム動作環境 .....	4
プログラムのインストール～新規インストール .....	5
プログラムの登録 .....	5
プログラムのインストール～旧バージョンからのアップグレードインストール.....	7
消去の実行と消去完了後の操作 .....	8

## 重要 かならずお読みください

- リカバリーメディアについて  
本サービスで消去を実行した場合、コンピューターのドライブ内の OS およびユーザーデータのすべてが消去されます。その結果、コンピューターの電源を入れても Windows を起動することができません。コンピューターを工場出荷状態に復旧するにはリカバリーメディアが必要です。本サービスをご利用になる前に、コンピューターの取扱説明書等を参照して、リカバリーメディアを作成してください。
- TRUSTDELETE Biz パナソニック版をご利用のお客様へ  
本製品は TRUSTDELETE Biz パナソニック版がインストールされているコンピューターではご利用になれません。本製品をインストールする前にあらかじめ TRUSTDELETE Biz パナソニック版をアンインストールしてください。アンインストールはアンインストールパスワードが必要になります。管理者にアンインストールパスワード、または TRUSTDELETE Biz パナソニック版の登録解除を申請してください。
- その他の注意/制限事項について  
消去方式はご利用のコンピューターの機種または内蔵ドライブの種別によって自動選択されます。2021 夏モデル以降の Let'snote は内蔵のパナソニックディスク消去ファームウェアによる 1 回消去が選択されます。それ以外の機種ではハードディスクドライブのみの構成は 1 回消去、SSD が 1 台以上含まれる場合は 3 回消去がそれぞれ選択されます。消去方式を手動で選択することはできません。
- 内蔵の SSD/ハードディスクドライブが対象です。USB 接続等の外付けドライブや SD カード、USB メモリ等は消去の対象にはなりません。
- 消去する内蔵ドライブの数量に制限はありませんが、管理サーバーおよび ADEC の消去証明書に表示/記載されるドライブは 3 台までです。
- OPAL 等の自己暗号化されたドライブは消去の対象外です。
- ドライブの容量や台数、ドライブの損傷状態により消去時間が数時間を要します。消去作業に際して時間の余裕を考慮して実施してください。
- ドライブの損傷やハードウェアの仕様により、消去が正常に開始しない、または消去開始しても終了しない場合があります。すべてのコンピューターで動作を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

- 消去の実行中または完了時の画面に表示される時刻はコンピューターのシステムクロックの時刻を表します。また、管理サーバーや ADEC 消去証明書に表示される消去完了日時はこの時刻とは異なります。
- 内蔵ドライブを 2 台搭載する一部の Let' snote では本製品をご利用いただくことができません。動作対象外の機種は管理サーバーのサポートメニュー内の「よくあるご質問」をご確認ください。
- BIOS メニューでセキュアブートの設定状態が以下のいずれかに該当する場合、本製品は消去を実行することができません。
  - ・ [MS only]を選択している場合
  - ・ 「デフォルトの鍵をインストールする (Device Guard 対応)」を選択している場合※BIOS メニューで設定状態を確認することはできません。  
これらの設定で消去を実行するための対応方法は管理サーバーのサポートメニュー内の「よくあるご質問」をご確認ください。  
※2021 夏モデル以降の Let' snote はこれらの制限の対象外です。
- 消去の開始時に BIOS パスワードの入力を求められる場合があります。
- 消去が完了しても BIOS パスワードは自動で初期化されません。コンピューターを再利用する場合は、BIOS 設定画面でパスワードを初期化することをお勧めします。
- 消去実行の際、コンピューターのシャットダウン時に Windows アップデートが実行される場合があります。この場合、画面の表示に従ってください。
- 「Windows セキュリティ」の「デバイスセキュリティ→コア分離」で「メモリ整合性」をデフォルトのオフで使用してください。詳細は Microsoft のウェブサイトを参照してください。
- インストールが終了したら必ずコンピューターをインターネットに接続してからご利用ください。
- 必ずコンピューターを AC 電源に接続してからご利用ください。
- プログラムのインストールと実行は管理者権限が必要です。

## システム動作環境

### ■クライアントプログラム対応 OS

Microsoft Windows 11 64ビット (Windows 11 Home, Windows 11 Pro, Windows 11 Enterprise)

Microsoft Windows 10 64ビット (Windows 10 Home, Windows 10 Pro, Windows 10 Enterprise)

2021 夏モデル以降の Let's note を除き、セキュアブートの設定で[MS only]または「デフォルトの鍵をインストールする(Device Guard)」を選択している場合、本アプリケーションは動作しません

### ■ハードウェア

CPU: 1GHz 以上を推奨 (ARM アーキテクチャーには対応していません)

メモリ(RAM): 2GB 以上を推奨

100MB 以上のハードディスク空き容量

本ドキュメント内の機能名称または図は製品のバージョンにより実際の名称またはデザインと異なる場合があります。

Microsoft Windows, Microsoft Windows 11, Microsoft Windows 10 は、米国 Microsoft 社の米国およびその他の国における登録商標です。QR コードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。本文中のその他の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

## プログラムのインストール～新規インストール

trustwipeInst.exe をクリックして、表示画面に沿って「次へ」ボタンを押して進みます。途中で以下の画面が表示されたら「はい」をクリックします。



「TRUSTWIPE を正常にインストールしました」と画面に表示されたら「完了」ボタンをクリックして終了です。

デスクトップに TRUSTWIPE のアイコンが出来ていることを確認してください。

## プログラムの登録

※管理者から提供されるシリアル番号をご用意ください。

1. コンピューターを必ずインターネットに接続した状態で、デスクトップアイコンからプログラムを起動します。



2. ユーザーアカウント制御の画面が表示されたら「はい」をクリックします。



- 画面が起動したら管理者から提供されたシリアル番号を入力してください。  
グループ ID または備考は空白のまま構いません。管理者からの指示に従って選択または入力を行ってください。



- シリアル番号を入力して「オンラインで登録」ボタンを押します。  
※このときコンピューターがインターネットに接続されている必要があります。  
「コンピューターの登録が完了しました。終了します。」と表示されたら「OK」ボタンをクリックして終了します。  
※次回クライアントプログラムの起動時に再び登録画面が表示される場合、コンピューターがインターネットに接続していることを確認の上、もう一度「オンラインで登録」ボタンを押してください。

## プログラムのインストール～旧バージョンからのアップグレードインストール (すでに旧バージョンをインストールして登録済みの場合)

コンピューターがインターネットに接続されていることを確認し、trustwipeInst.exe をクリックします。「旧バージョンがインストールされています。インストールを実行するとアップグレードが行われます。」と表示されたら OK を押して、表示画面に沿って「次へ」ボタンを押して進みます。インストールと同時に登録も完了し、前バージョンの登録情報が引き継がれます。

※アップグレードインストール時にインターネットに接続されていない場合、インストール終了時に登録が完了しません。コンピューターをインターネット接続してから、デスクトップアイコンをクリックしてプログラムを起動します。シリアル番号が入力されているのを確認してから「オンラインで登録」ボタンを押します。「コンピューターの登録が完了しました。終了します。」と表示されたら「OK」ボタンをクリックして終了します。以上で前バージョンの登録情報が引き継がれます。

「オンラインで登録」ボタンをクリックした時に「このコンピューターは既に登録されています。」というメッセージが表示されることがあります。この場合、以前の登録情報が管理サーバーに残った状態を表します。そのコンピューターの登録情報を解除するよう管理者に連絡してください。登録が解除された後、あらためて登録を実行してください。

## 消去の実行と消去完了後の操作

ご利用のコンピューターのメーカー、機種によってプログラム画面、消去中または消去完了後の表示や操作が2通りに分かれてますが基本的な操作は同じです。

コンピューターの消去はあらかじめ管理者による消去実行の承認が必要です。管理者による消去の許可がないと本プログラムは消去を開始しません。

**事前に必ず管理者に消去の許可を申請し、許可済みであることを確認してください。**

※消去を開始すると OS 領域とデータ領域のすべてが消去されます。必要なデータはあらかじめバックアップ等をご用意ください。

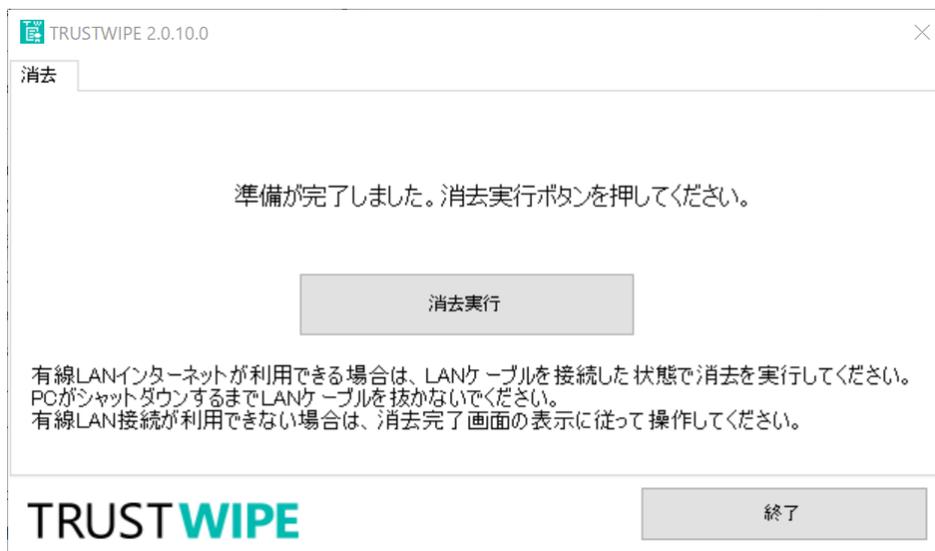
※必ずコンピューターをインターネットに接続してください。

※2021 夏モデル以降の Let's note は有線 LAN 接続をお勧めします。

※ノートパソコンは必ず AC 電源を接続した状態で作業を始めてください。

※SD カードや USB メモリ、その他の外付けドライブは必ず取り外してから作業を始めてください。

1. デスクトップアイコンからプログラムを起動して画面を表示します。



※ご利用の機種によって画面の表示が異なります。

2. 「消去実行」をクリックすると確認画面が表示されます。



※このとき、「このコンピューターは消去が許可されていません。」と表示されたら管理者に消去許可の承認を確認してください。

3. 確認画面の「OK」をクリックするとコンピューターを再起動して消去が始まります。  
※再起動時に BIOS パスワードを求められたら、パスワードを入力してください。

**2021 夏モデル以降の Let' snote の場合は 4 に進みます。それ以外の機種は 10 に進みます。**

4. コンピューターが再起動後に黒い画面が表示され、左上に進捗状況、左下に消去開始日時が表示されます。  
※誤って消去中に電源を切った場合、電源ボタンで再びコンピューターの電源をオンにしてください。  
※消去中は AC アダプターを必ず接続した状態に保ってください。
5. 左上に「Done」と表示されるとコンピューターが自動で再起動します。
6. 有線 LAN 接続がある場合、自動で消去完了報告をサーバーに送信します。送信に成功するとコンピューターは自動でシャットダウンします。この状態になればすべての作業が完了です。次回起動の前に有線 LAN ケーブルを抜いてから電源ボタンを操作してください。  
※ここで送信に失敗した場合や有線 LAN 接続がない場合は次の 7 へ進みます。
7. 再起動後に図のような QR コードが画面に表示されます。



※有線 LAN 接続で消去完了の報告に成功した場合、この画面は表示されません。

8. お手持ちのスマートフォンで表示された QR コードを読み込み、表示された URL にアクセスしてください。スマートフォン画面に「消去完了が正常に報告されました」と表示されたら、9 へ進みます。

※QRコードの送信に必要なスマートフォンのインターネット接続にかかる費用はお客様の負担となります。

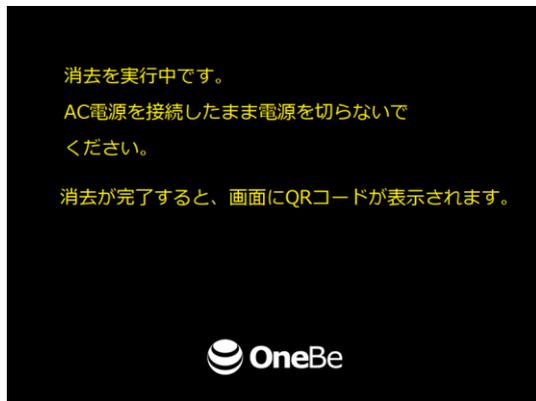
9. スマートフォンで消去完了報告に成功したら、画面中央部の入力フィールド左に表示されている文字列を入力して Enter を押すとコンピューターがシャットダウンされます。以上ですべての作業が完了です。

※次回の起動時から QR コードの画面は表示されません。

※QRコードは消去の完了を証明するために必要です。消去完了報告が終了するまで、絶対に文字列を入力しないでください。

**2021 夏モデル以降の Let' snote 以外の機種は以下の手順で操作してください。**

10. コンピューターが再起動するとこのような黒い画面が表示されます。



※消去はドライブの容量によっては数時間に及ぶことがあります。消去中はコンピューターの電源を切らないようにご注意ください。

※誤って消去中に電源を切った場合、電源ボタンで再びコンピューターの電源をオンにしてください。

※ノートパソコンは AC アダプターを必ず接続した状態に保ってください。

11. 消去が完了すると、図のような QR コードが画面に表示されます。



消去が完了しました画面のQRコードをスマートフォンでスキャンして送信してください。

お手持ちのスマートフォンで表示された QR コードを読み込み、表示された URL にアクセスしてください。スマートフォン画面に「消去完了が正常に報告されました」と表示されたら、すべての作業が完了です。電源ボタンでコンピューターの電源を切ってください。

※QR コードの送信に必要なスマートフォンのインターネット接続にかかる費用はお客様の負担となります。